

新たな仲間が増えました！

地域おこし協力隊 が着任しました

移住・定住・関係人口創出事業を担当します！



ほざわ
保澤
みゆき
美幸さん



プロフィール

■前住所地 北海道北見市

■出身地 栃木県真岡市

■経歴

・作新学院高等部→短大（埼玉）→カイロプラクティック専門学校（東京）→整骨院（大田原市）→アロマやエステサロンなど様々な経験を積む（東京・南青山など）

・出産後は10年間、専業主婦を務めながら、子育て支援の市民団体を立ち上げ、託児付きの講座やイベント、映画の自主上映会などの企画運営に携わる

・市民団体活動の経験を生かし、北見市地域おこし協力隊として北海道への子連れ移住を経験

新たな下野市地域おこし協力隊として保澤美幸さんが9月13日に着任し、広瀬市長から辞令が手渡されました。

下野市では、平成31年から宇佐美慈さんと大坪亜紀子さん、令和元年11月から渡邊美潮さん、令和2年7月から鈴木祐磨さんが地域おこし協力隊として既に活動を行っており、保澤さんは5人目の地域おこし協力隊です。

「地域おこし協力隊」とは？

人口減少や高齢化等の進行する地方に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで地域の活性化を図りながら、その地域に定着・定住することを目指す制度。

協力隊としての活動

■活動拠点

市役所（総合政策課）

■活動内容

・移住相談に向けた情報収集と移住相談への対応

・関係人口づくりに向けた交流イベント等の企画・運営

・移住者や関係人口をつなぐ中間支援組織の立ち上げ・運営



下野市の皆さんへ

はじめまして。栃木県生まれで、北海道北見市から子連れでUターンしてきました、保澤美幸です。小学生と幼稚園児の女の子2人の子育て中です。

東京では、待機児童問題のため10年間働けず、地域おこし協力隊として東京を脱出しました。北見市で地域おこし協力隊として活動していたところ、地元栃木県の地域おこしをしたい！という気持ちが大きくなり、ご縁があって、下野市地域おこし協力隊として応募させていただきました。

私のミッションは、移住・定住促進と関係人口づくりです。

下野市は電車・車の両方で東京からのアクセスが良く、自然豊かで医療も充実していて、可能性が高い地域だと考えています。

東京から北海道、さらに下野市へと子連れで移住してきた自分の経験を生かし、下野市を盛り上げていけたらと思っています。

20年近く地元を離れていたもので、すっかり変わった様子にまだ慣れませんが、これから市民の皆さまにも色々と教えていただきながら活動していけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886